

# 病院機構の経営状況

令和8年2月4日

地方独立行政法人広島県立病院機構

# 目次

- 1 経営改善に向けた法人化後の取組状況
- 2 医業収支の状況（病院別）
- 3 入院・外来収益の状況

# 1 経営改善に向けた法人化後の取組状況

## 【法人設立時点での課題】

- 必要な看護体制の確保が困難となっていることによる病床の休床
- 医療提供体制の強化に向けて必要となる医師・看護師等の不足
- 疾患毎の課題の分析による戦略不足
- 患者確保に向けて地域の医療機関へのアプローチ不足

## 【現時点で進行中の対応策】

### 病棟の早期再開と安定稼働



- 令和8年度中にさらに1病棟を稼働。
- 繰上採用や機構病院間の機動的な人員配置等により、稼働に必要な体制を確立。

### 診療科別の収支改善



- 診療科別の損益状況を精緻化し、各診療科における課題や具体的対策を検討。
- 収益改善目標の設定と、定期的なモニタリングにより収支改善を図る。

### 診療機能の強化



- 広島大学との調整、全国からの医師確保、研修プログラムの充実などを通じ、診療機能の強化を図る。

### 共同購入・委託見直しによる費用最適化



- 広島大学病院等との医薬品・材料の共同購入。
- 3病院の委託業務の共同契約や仕様変更などの見直しにより費用を最適化。

### その他対応



- その他経営改善に向けた取組に加え、PDCAサイクルを徹底し、持続可能な病院経営を行うことができる基盤づくりを進める。
- 国に対し、診療報酬改定や支援措置について引き続き要望を行う。

# 1 経営改善に向けた法人化後の取組状況

## ◆広島病院

### (1) 病棟の早期再稼働や医師確保による収益確保

- ・病棟の早期再稼働に向けて看護師を公募、新人看護師の育成強化による早期の夜間勤務体制確保
- ・広島病院の西6病棟40床を再稼働(10/1~)
- ・外科系医師の年度中途における確保

#### 【成果】

~西6病棟の再開による延入院患者数の増加  
R7上半期:502人/日 ⇒(10・11月)548人/日、**46人増加**

### (2) 診療科別原価計算に基づく収支改善

- ・診療科別(疾患別)の損益状況について、医師の納得感が得られるよう、共通経費の配賦方法を精緻化
- ・各診療科主任部長等へ診療科別(疾患別)の損益結果を開示、収支改善に向けてのヒアリングを実施
- ・収益目標額や取組等について共有(見える化)

#### 【成果】

~医業収支の状況  
R7上半期:赤字29診療科、**黒字6診療科** ⇒R7.10:赤字20診療科(△9診療科)、**黒字15診療科(+9診療科)**

### (3) 委託契約の見直し、医療機器購入方法の見直しによる費用削減

- ・業務の仕様変更及び共同契約の実施

#### 【成果】

~感染症廃棄物処理業務委託について二葉の里病院との共同契約  
スケールメリットを活かし、**費用の削減(処理単価:広島△56.5%、二葉の里△78.3%)**

- ・広島大学等の外部機関からの助言を踏まえ価格交渉を実施するとともに、一括発注を実施

#### 【成果】

~大型医療機器の更新について一括発注  
見積金額ベースで**費用の圧縮**

# 1 経営改善に向けた法人化後の取組状況

## ◆二葉の里病院

### (1) 新たな外来の設置

- ・広島病院との連携(広島病院から二葉の里病院へ医師派遣)による呼吸器外来の設置

#### 【成果】

～開設の状況

12/19(金)診療開始 毎週金曜日に開設、当面4枠(1枠30分)

### (2) 委託契約の見直しによる費用削減

- ・業務の仕様変更及び共同契約の実施

#### 【成果】

～感染症廃棄物処理業務委託について広島病院との共同契約

スケールメリットを活かし、**費用の削減(処理単価:広島△56.5%、二葉の里△78.3%)**

### (3) 診療科別原価計算の導入

- ・広島病院における原価計算手法を参考として構築に着手

## ◆安芸津病院

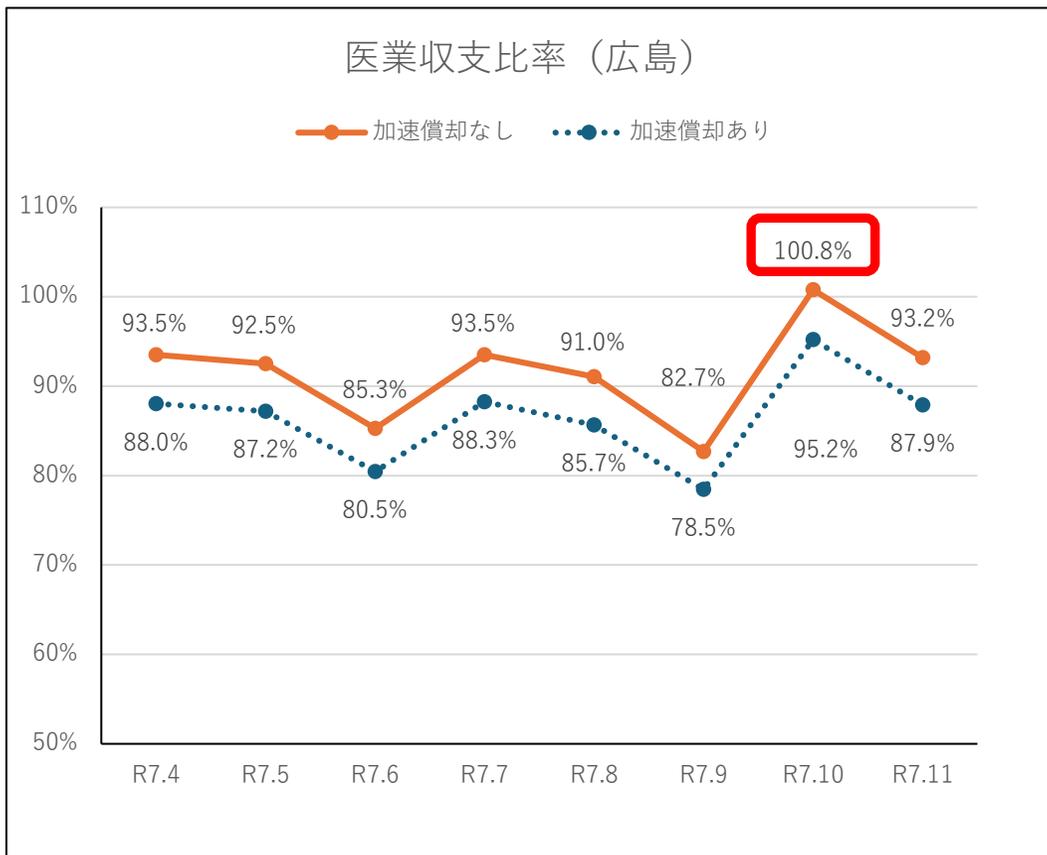
### (1) 診療機能の強化

- ・新たに導入したMRIの活用による人間ドックの充実(読影について広島病院と連携)
- ・訪問看護の促進(R6.11末累計:1,422件→R7.11末累計:1,594件(+172件))

## 2 医業収支の状況（病院別）

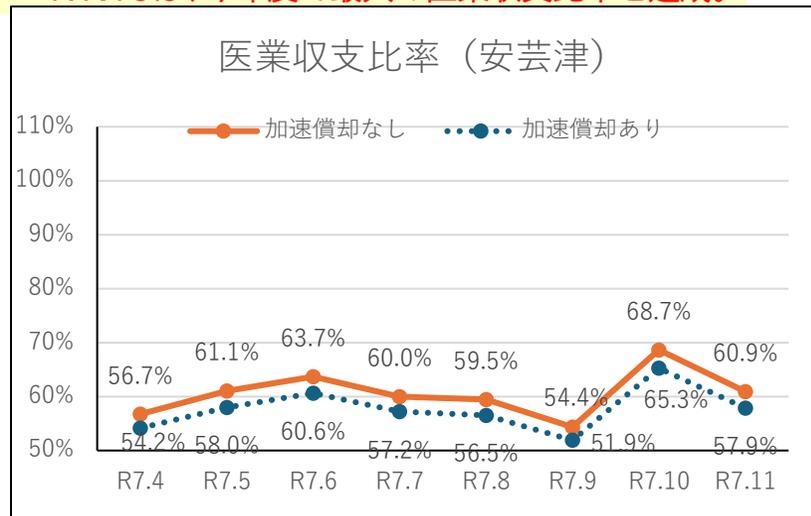
### 【広島院】

- ・診療科別損益に基づく経営改善を進め、改善の兆しが見えてきた。
- ・R7.10は単月で黒字を達成。



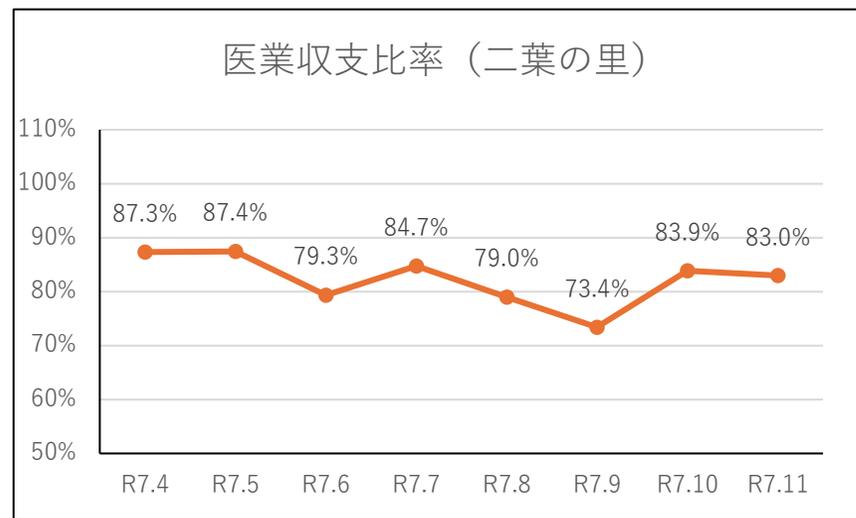
### 【安芸津病院】

- ・R7.10は、今年度で最大の医業収支比率を達成。



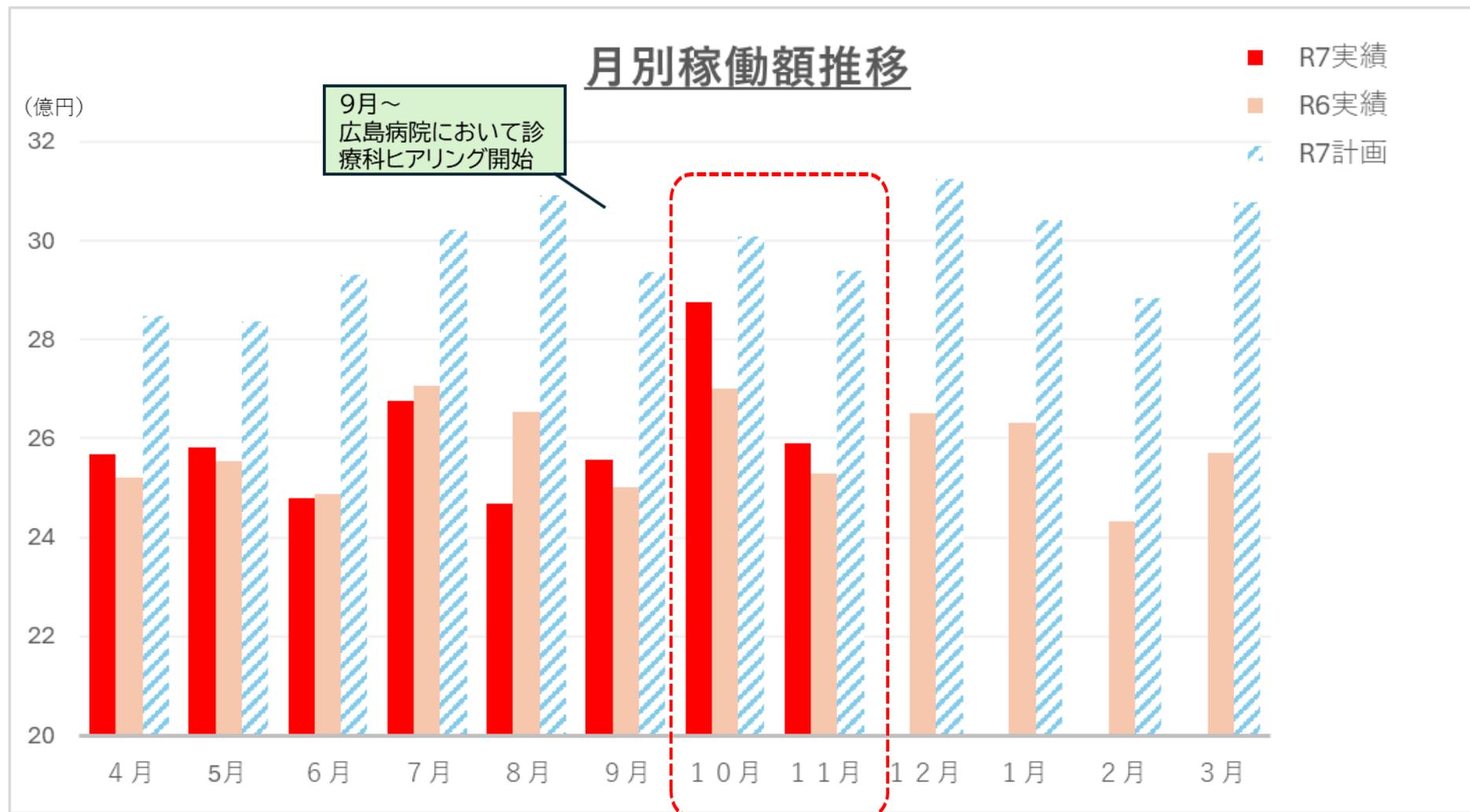
### 【二葉の里】

- ・広島病院との連携により、呼吸器外来を新たに設置。
- ・今後、広島病院と同様に診療科別損益に基づく経営改善に着手。



### 3 入院・外来収益の状況

- 各種経営改善の取組をすすめ、広島病院で10月以降1病棟(西6病棟)の再開により627床稼働等にした。10月の稼働額は前年同月を上回ったことで、累計においても前年度を上回って推移。
- 月別でみた計画との差(乖離)は縮小してきているものの、計画を下回る状況は続いている。



# 参考 ① 入院・外来収益の状況 ~入院単価と稼働額の状況~

- 広島病院における1病棟再開により、広島病院の稼働額に改善がみられるが、計画値に対しては、乖離している状況。

【収益の状況(4月~11月)】 ※稼働額には保険等査定減を反映

項 目		累計(4~11月)					計画(年間)	
		R7 ①	R6 ②	対前年		R7 ③	対計画 達成率※ ①/③	
				率 ①/②	差 ①-②			
入院	広島	稼働額 (百万円)	11,436	11,163	102.4%	273	18,592	61.5%
		入院単価 (円)	91,331	86,817	105.2%	4,514	90,218	-
	二葉の里	稼働額 (百万円)	2,678	2,637	101.6%	41	4,773	56.1%
		入院単価 (円)	62,017	61,641	100.6%	376	65,578	-
	安芸津	稼働額 (百万円)	620	652	95.0%	△32	1,233	50.3%
		入院単価 (円)	37,859	36,686	103.2%	1,173	39,730	-
外 来	広島	稼働額 (百万円)	4,503	4,643	97.0%	△140	8,401	53.6%
		外来単価 (円)	27,813	28,270	98.4%	△457	29,708	-
	二葉の里	稼働額 (百万円)	1,287	1,306	98.6%	△19	2,326	55.3%
		外来単価 (円)	18,013	17,352	103.8%	660	16,898	-
	安芸津	稼働額 (百万円)	273	258	105.9%	15	416	65.6%
		外来単価 (円)	8,344	7,903	105.6%	441	8,123	-
入院+外来	広島	稼働額 (百万円)	15,939	15,806	100.8%	133	26,993	59.0%
	二葉の里	稼働額 (百万円)	3,965	3,943	100.6%	22	7,099	55.9%
	安芸津	稼働額 (百万円)	893	910	98.1%	△17	1,649	54.2%
	計	(百万円)	20,797	20,659	100.7%	138	35,741	58.2%

【入院】  
単価は全ての病院で前年度と比べて上昇しているが、稼働額は、安芸津病院では前年度に比べて減少。広島病院、二葉の里病院では前年度に比べて増加。

【外来】  
単価は、広島病院では前年度と比べて低下しているが、二葉の里病院と安芸津病院では上昇。稼働額は、広島病院、二葉の里病院では前年度と比べて減少。安芸津病院では前年度に比べて増加。

# 参考 ② 入院・外来収益の状況 ～主要経営指標～

## 【入院】

- **広島病院では新規患者数は増加**しているが、平均在院日数の短縮により延べ患者数は前年度と比べて減少。また、二葉の里病院では新規患者数は前年度より減少したものの、延べ患者数は前年度と比べて増加。安芸津病院では新規患者数、延べ患者数ともに前年度と比べて減少。

## 【外来】

- **広島病院では新規(初診)患者数は増加**したものの、延べ患者数は減少。また、二葉の里病院では新規(初診)患者数、延べ患者数ともに前年度と比べて減少。安芸津病院では新規(初診)患者数は減少したものの、延べ患者数は前年度と比べて増加。

## 【主な経営指標】

## 【その他の経営指標】

項目	累計(4~11月)				計画(年間)			
	R7 ①	R6 ②	対前年		R7 ③	対計画 達成率 ①/③		
			率 ①/②	差 ①-②				
入院	広島	延べ入院患者数	(人) 125,220	128,586	97.4%	△3,366	206,079	60.8%
		新規患者数	(人) 11,630	11,294	103.0%	336	18,007	64.6%
		平均在院日数	(日) 9.5	9.8	96.9%	△0.3	-	-
	病床稼働率 (587床) 4~9月 (627床) 10月~	(%) 86.0	84.0	102.3%	1.9	90.0	-	
	二葉の里	延べ入院患者数	(人) 43,184	42,784	100.9%	400	72,781	59.3%
		新規患者数	(人) 3,448	3,656	94.3%	△208	6,603	52.2%
		平均在院日数	(日) 10.7	10.5	101.9%	0.2	-	-
	病床稼働率 (269床)	(%) 65.8	65.2	100.9%	0.6	74.1	-	
	安芸津	延べ入院患者数	(人) 16,373	17,779	92.1%	△1,406	31,025	52.8%
		新規患者数	(人) 642	761	84.4%	△119	1,305	49.2%
		平均在院日数	(日) 20.1	18.6	108.1%	1.5	-	-
	病床稼働率 (98床)	(%) 68.5	74.4	92.1%	△5.9	86.7	-	
外来	広島	延べ外来患者数	(人) 161,893	164,231	98.6%	△2,338	282,793	57.2%
		新規(初診)患者数	(人) 13,278	13,225	100.4%	53	-	-
	二葉の里	延べ外来患者数	(人) 71,460	75,258	95.0%	△3,798	137,641	51.9%
		新規(初診)患者数	(人) 8,166	9,038	90.4%	△872	-	-
	安芸津	延べ外来患者数	(人) 32,719	32,618	100.3%	101	51,215	63.9%
		新規(初診)患者数	(人) 2,766	2,850	97.1%	△84	-	-

項目	累計(4~11月)				計画(年間)		
	R7 ①	R6 ②	対前年		R7 ③	対計画 達成率 ①/③	
			率 ①/②	差 ①-②			
広島	救急車受入台数	(台) 5,257	4,940	105.8%	287	7,600	68.8%
	全身麻酔手術件数	(件) 3,199	3,255	98.3%	△56	4,800	66.6%
	ロボット支援手術件数	(件) 159	144	110.4%	15	210	75.7%
	三次救急(ホットライン)受入率	(%) 92.0	86.7	106.1%	5.3	88.0	-
	紹介率	(%) 95.5	97.7	97.7%	△2.2	96.3	-
	逆紹介率	(%) 142.1	143.8	98.8%	△1.7	148.2	-
二葉の里	救急車受入台数	(台) 903	995	90.8%	△92	1,600	56.4%
	全身麻酔手術件数	(件) 916	930	98.5%	△14	1,368	67.0%
	内視鏡治療件数	(件) 5,885	5,950	98.9%	△65	8,750	67.3%
	化学療法件数	(件) 1,288	1,116	115.4%	172	1,666	77.3%
安芸津	紹介率	(%) 72.8	73.9	98.5%	△1.1	75.0	-
	逆紹介率	(%) 99.5	95.1	104.6%	4.4	95.0	-
	救急車受入台数	(台) 230	238	96.6%	△8	380	60.5%
	訪問看護件数	(件) 1,594	1,422	112.1%	172	2,000	79.7%
健(検)診件数	(件) 823	852	96.6%	△29	1,150	71.6%	
紹介率	(%) 21.9	20.8	105.3%	1.1	19.0	-	
逆紹介率	(%) 26.7	24.8	107.7%	1.9	24.7	-	

※平均在院日数は一般病床分

# 参考 ③ 入院・外来収益の状況

～全身麻酔件数・救急車受入れ推移～

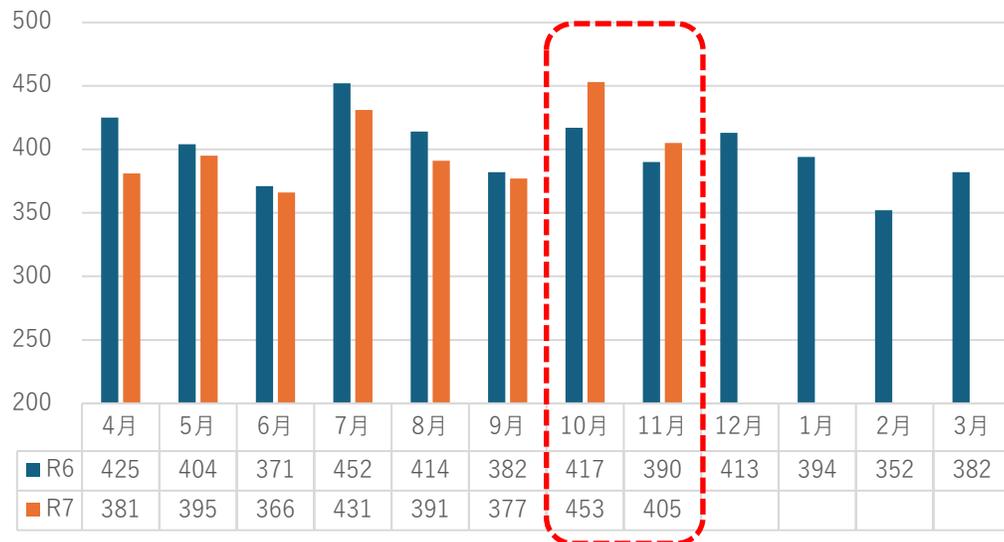
## 【全身麻酔(広島病院)】

- 11月までの累計においては、前年度を下回っているが、**10月以降、外科系医師の増員等により、対前年を上回って推移**

## 【救急車受入れ件数(広島病院)】

- 11月までの累計においては、前年度を上回っており、**10月以降、ドクターカーの更なる活用による救急患者の積極的な受け入れ等により、対前年を上回って推移**

全身麻酔件数



救急車受入れ件数

